

官民協働海外留学支援制度 ～トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラム～ 地域人材コースについて 【平成29年12月20日現在】

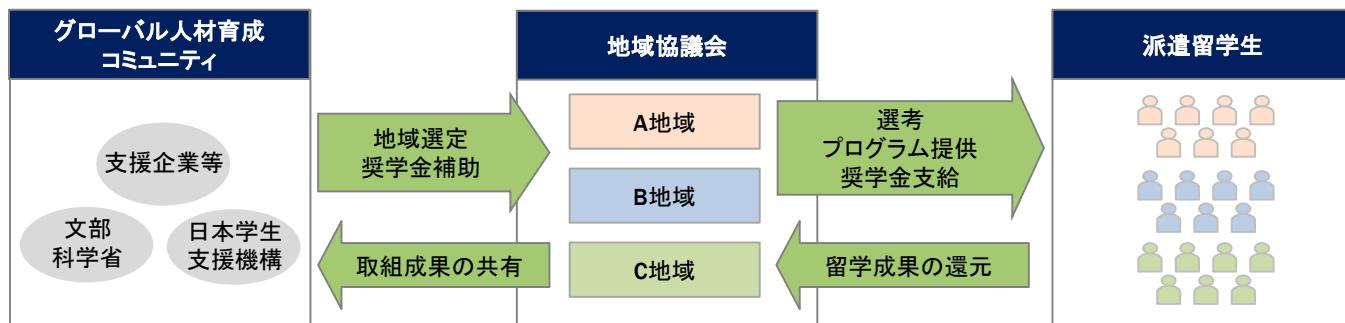
官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラム～「地域人材コース」は、「地域の活性化に貢献し、地域に定着するグローバル人材」の育成を目的とし、採択された地域の産学官が主体となって事業を実施するものであり、本コースは「まち・ひと・しごと創生総合戦略2015改訂版」(平成27年12月24日閣議決定)の施策の一環でもあります。

今般、審査の結果、3の地域(山形県、群馬県太田市、広島県福山市)が平成30年度事業開始対象として、新たに採択されました。これにより、全国の採択地域数は23地域となりました。

＜地域人材コースの特徴＞

- ・ 地域の産学官からなる地域協議会は、魅力あるプログラムを企画したのち、学生募集・選考、プログラム運営、資金拠出・管理等コースの運営を行います。
- ・ 本コースのプログラムは、海外留学のみならず、地域企業等でのインターンシップを組み合わせることにより、派遣留学生在が地域に愛着を感じるような独自の内容となっています。
- ・ 地域協議会は、地域企業から寄附金を募集することにより、事業実施に必要な資金を確保し、日本学生支援機構は費用の一部を支援します。

＜地域人材コースの内容＞



1. プログラム内容

- ・ 各地域において、地域の活性化に資すると思われる独自のテーマを設定し、テーマに即した海外留学及び地域企業等でのインターンシップを組み合わせたプログラムを設計

2. 派遣留学生の人数

- ・ 各地域とも年間最大15名程度

3. 派遣留学生への支援内容

- ・ 日本代表プログラムの「支援の内容」と同様(地域独自の支援内容が追加される可能性あり)

4. 派遣留学生の要件

- ・ 日本代表プログラムの「派遣留学生の要件」を満たす学生(申請コースの併願は不可)
- ・ その他、各地域が独自に設定する要件(例:地域の企業等に就職する等、地域の発展に貢献することを希望する人材等)を満たす学生

5. 実施時期

- ・ 平成30年度後期(第9期)に学生募集を行う地域は、上記3地域と北海道、岩手県、栃木県、新潟県長岡市、石川県、福井県、静岡県、奈良県奈良市、島根県、岡山県、徳島県、香川県、佐賀県、熊本県、大分県、宮崎県、長崎県、沖縄県をあわせ、現在のところ21地域を予定。学生募集は平成30年2月～5月上旬頃となりますが、各地域によって募集期間が異なりますので各地域協議会へご確認ください。

＜地域人材コースの応募方法＞

本コースへの応募を希望する学生は在籍大学等を通じ、各地域が定める申請方法に従って各地域協議会へ応募してください。各地域事業の募集内容については、以下のウェブサイトに掲載します。

- ・ トビタテ！留学JAPAN ウェブサイト(<http://www.tobitate.mext.go.jp/>)
- ・ 地域人材コース ウェブサイト(<http://www.tobitate.mext.go.jp/program/region/index.html>)